

学校教育目標

いきいき なかよく  
りそうに向かって  
考動する子

# 学校だより

京都市立稲荷小学校  
校長 大野 利和  
平成 29 年 3 月

## 平成 28 年度 後期学校評価報告

稲荷小学校では、年 2 回保護者の皆様にもご協力いただき、「子どもたちの生活をよりよいものにするための自己評価」の調査を行いました。今年度の 2 回目は、1 月に実施いたしました。本当にありがとうございました。

学校教育目標に照らし合わせ、アンケートの内容を「生活に関すること」「学習に関すること」の二つの視点で調査をしました。また、「児童」「保護者」「教職員」それぞれの立場での自己評価という形でアンケートを行いました。

その結果をもとに現状を把握し、今後の学校の取組にいかしていく視点で分析・考察をしましたので報告いたします。

### アンケート結果集計

子どもたちの生活を よりよいものに 自らを振り返り、 互いに高め合う			1 と思う			2 だいたいと思う			3 あまりそう思わない			4 そう思わない		
			児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
生活面	1	自分から進んで挨拶ができています。	49%	33%	100%	40%	66%	0%	9%	1%	0%	2%	0%	0%
	2	先生に相談する。	35%	26%	40%	34%	64%	60%	19%	10%	0%	13%	0%	0%
	3	自分のよいところと言える。	32%	33%	40%	28%	64%	60%	26%	4%	0%	13%	0%	0%
	4	友達を大切にし、仲良くしている。	72%	44%	63%	25%	51%	38%	3%	5%	0%	0%	0%	0%
	5	忘れ物なく、学習の準備ができています。	40%	20%	22%	40%	60%	56%	15%	18%	22%	5%	1%	0%
	6	係や掃除・給食当番の仕事を最後までできています。	63%	12%	38%	32%	42%	63%	4%	46%	0%	1%	1%	0%
	7	はきものをそろえている。	57%	18%	44%	28%	52%	44%	12%	28%	11%	2%	2%	0%
学習面	8	授業がよくわかる。	55%	31%	22%	37%	56%	78%	5%	12%	0%	3%	1%	0%
	9	授業中、話を最後までしっかり聞く。	48%	34%	44%	37%	52%	56%	12%	14%	0%	4%	0%	0%
	10	授業中、自分から進んで発表している。	34%	18%	56%	29%	41%	33%	25%	41%	11%	12%	0%	0%
	11	家庭学習や宿題を進んでしている。	55%	39%	50%	28%	53%	25%	11%	7%	13%	6%	0%	13%
	12	本をよく読んでいます。	49%	39%	50%	21%	34%	50%	16%	26%	0%	14%	1%	0%
	13	稲荷地域のことが好きである。	51%	7%	25%	28%	33%	50%	13%	48%	25%	8%	11%	0%

### アンケート集計より

1「挨拶」4「友達となかよくする」6「仕事を最後までできている」8「授業がよくわかる」11「家庭学習や宿題を進んでしている」については、90%近くの子どもたちが「そう思う」「だいたいそう思う」と回答していました。また、地域からも「子どもたちの元気な挨拶が聞こえてきます。」とのご意見をいただいています。高学年も声は小さいですが自分から挨拶をする子が増えてきています。

6番や11番は保護者や学校の働きかけが少なくてもできる子どもたちが増えてきていました。学習や生活面で、子どもたちが自分で考え主体的に判断し、行動できる力が少しずつ育ってきています。

## 生活面について

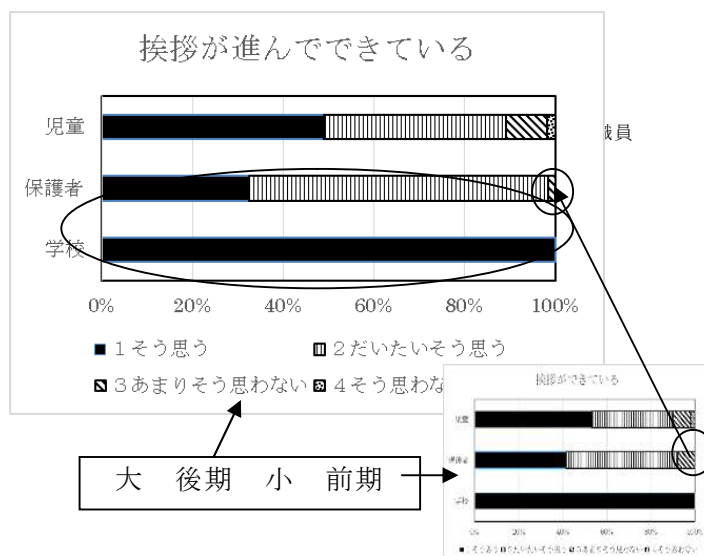
### \* 進んで挨拶ができている

挨拶は、保護者のほとんどが子どもたちが挨拶できるように働きかけをしていただいています。

学校と保護者が協力し子どもたちに働きかけていることで、進んで挨拶する子どもが増えてきています。

これからは、さらに自分から目を見て気持ちの良い挨拶ができるように今後も取組を進めていきます。

三者比較グラフ

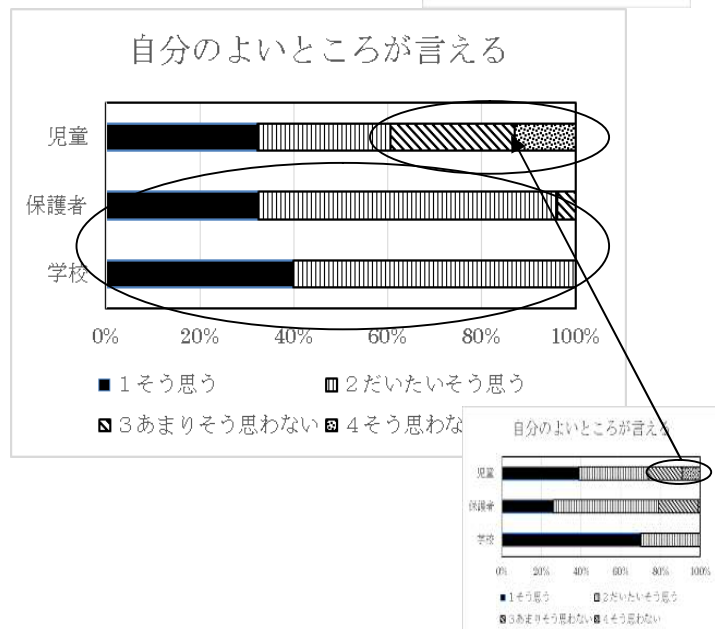


### \* 自分のよいところが言える

後期も学校や保護者とも子どもたちの良さを認める声掛けをしています、「自分のよいところが言える」という質問に40%弱の子どもたちが「あまり思わない」「思わない」と回答しています。

子どもたちの頑張りやできるようになったことを認め、子どもたち自身が自分の成長を自覚できるようにしていくことが大切です。

これからも自分自身に自信を持てるよう確かな振り返りを通して良さを認めるとともに、子どもたちが成長を実感できるように励ましていきます。



### \* 友達を大切にし、仲良くしている

後期も、ほとんどの子どもたちが、友達と仲良くしていると回答しています。

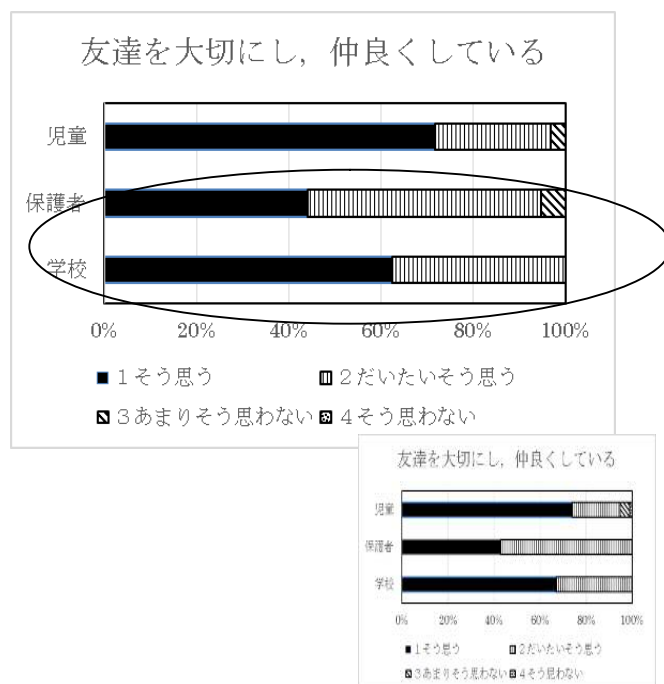
「学校」も「保護者」も、友達と仲良くするように働きかけをしています。

この項目には、前期と大きな違いがありませんでした。

子どもたちも友達を大切にする、仲良くするということが大切だと考えています。

毎日の学習や遊びの中でこれからも友達を大切に、仲良く活動できるようにこれからも取組を進めていきます。

また、道徳の時間や様々な場面でより良い人間関係、豊かな人間関係が築いていけるよう話し合い活動の場と時間を保障して取り組んでいきます。



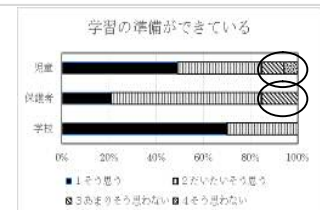
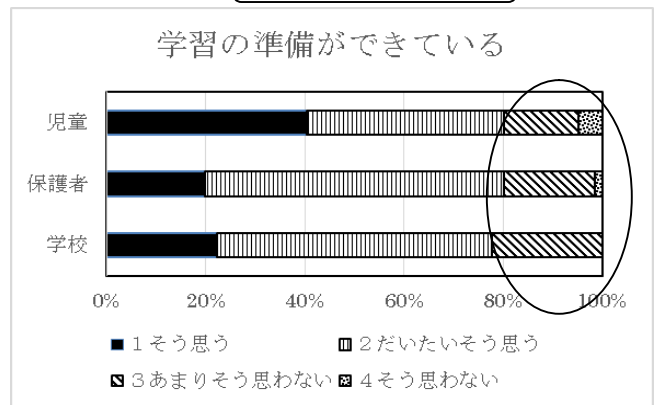
## \* 忘れ物なく、学習の準備ができている

学習の準備については、三者が同じような傾向を示していました。多くの子どもが「そう思う」「だいたいそう思う」と回答していますが、20%ぐらいの子どもたちが「あまりそう思わない」「思わない」と回答しています。前期に比べ5%ぐらい忘れ物している子どもたちが、増えています。

学習の準備や宿題など忘れ物がないように、学校・保護者ともにもう一度子どもたちに意識付けをしていきたいと思います。

学習予定表を活用し、ご家庭でもお声掛けをよろしくお願いいたします。

三者比較グラフ



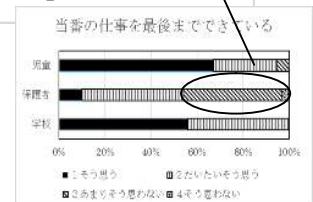
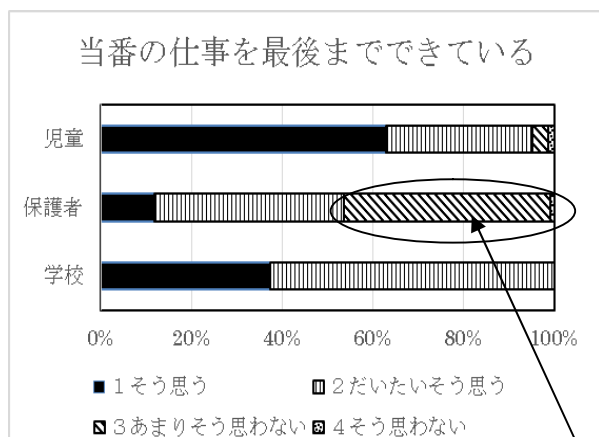
## \* 当番の仕事を最後までできている

係や当番の仕事については、三者とも前期と同様の傾向を示していました。多くの児童と教職員は「そう思う」「だいたいそう思う」と回答し、保護者は、40%強の方が、後期も家庭での役割をあまり決めていないと回答されています。

学校では、学年に応じて役割や当番を決め責任を持つてすることに取り組んでいます。クラスでは、係や当番も決めています。自分の役割を自覚しその責任を果たしていくことは、大切なことです。

ご家庭でも子どもにできる役割を決め、取り組んでみてはいかがでしょうか。

当番の仕事を最後までできている



## 学習面について

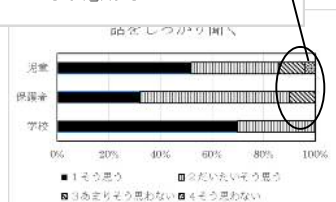
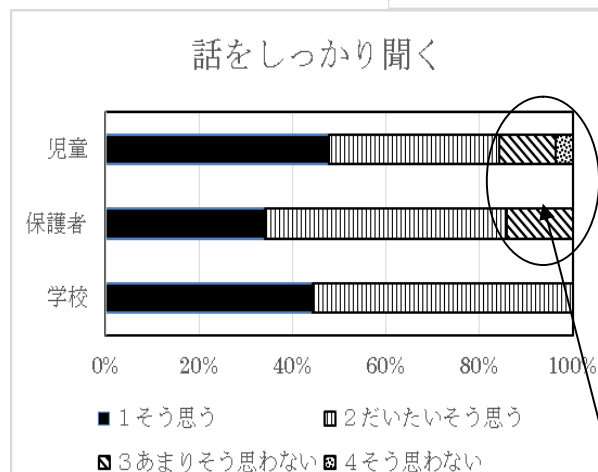
後期も「授業中、話をしっかり聞く」ことも、概ね三者とも「そう思う」「だいたいそう思う」と回答し、前期と同じ傾向を示していました。

ただ、後期も15%前後の子どもたちと保護者については、前期と大きな変化がありませんでした。

話を聞くことはコミュニケーションを取るためには、とても大切な力です。

これからも、すべての児童がしっかりと話を聞き、人と話すなかで確かに人の話を聞く力が育つよう学習の中に、言語活動の場と時間を保障する取組を引き続き進めていきます。

話をしっかり聞く



## ＊進んで発表している

後期も発表に関しては三者に、ばらつきが見られました。

30%以上の子どもたちが、発表に関しては、後期も「あまりそう思わない」「思わない」と回答していました。

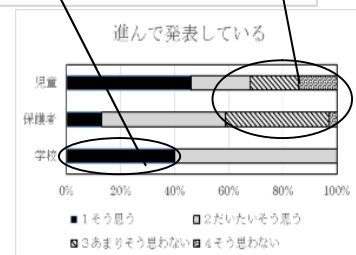
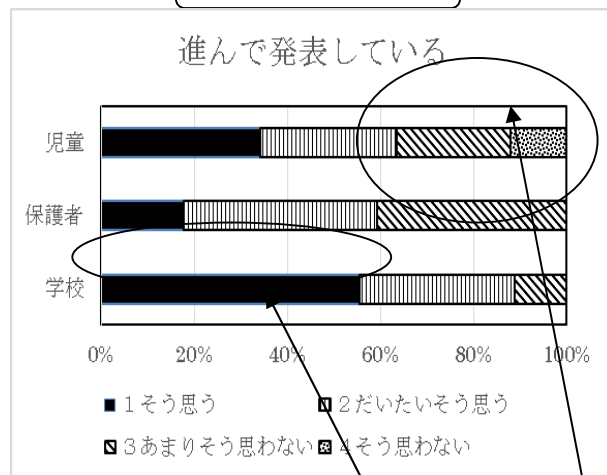
また、保護者も話すことに関しては聞くことに比べ働きかけが少ないようです。

学校では、道徳の時間をはじめ様々な場面で自分の考えや意見を発表することに取り組んでいます。授業の中では、二人組やグループ討議などを取り入れた話し合い活動をしています。

人前で話すことや自分の考えを相手に伝えることは、大切なことです。

ご家庭でも聞くことと同じように発表することも大切だということを伝えていただけると学校と連携した取組が進められますので、ご協力をお願いいたします。

三者比較グラフ



## ＊稲荷地域が好きである

この項目も3者にばらつきが見られました。前期と比較してもほぼ同じ傾向を示しています。

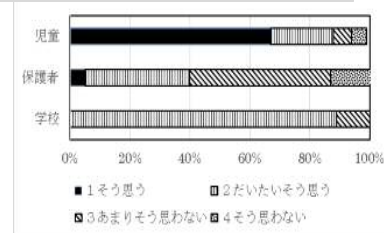
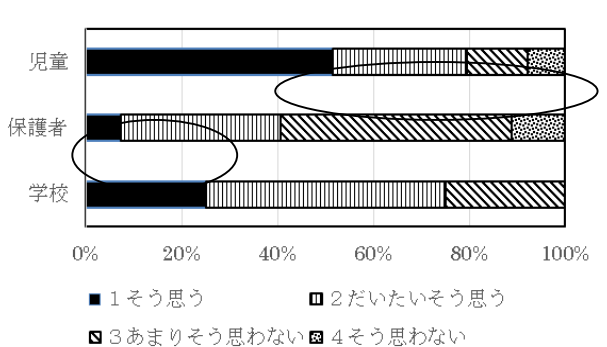
多くの子どもたちが、稲荷の地域が好きと回答しています。

学校では、今年は100周年記念もあり愛校心や地域学習にも力を入れてきました。

また、PTAや地域の方の協力もたくさんありました。

子どもたちに、自分たちの住む稲荷の地域に誇りを持ち地域を大切にする心情を育てていくためにも今後とも学校・地域・家庭が協力し地域に目を向け地域の良さを子どもたちに伝えていきたいと思います。

稲荷地域のことが好きである



## ＊今後の取組

◎自分の考えをまとめ人に伝える力を伸ばす

授業の中では、意図的に話す場面を作り自分の考えを発表するようにしています。また、100周年のつどいでの発表のように多くの人の前で発表したり、ICT機器を使ってプレゼンテーションをしたりすることにも取り組んでいます。

次代を担う子どもたちにとってコミュニケーション能力は、とても大切です。これからも子どもたちが積極的に自分の考えを発表できるように取組を進めていきます。

学校運営協議会の方々からもご意見をいただいております。

皆様から頂いた学校評価をもとに学校と保護者のさらなる連携を深め、これからの学校運営にいかしていきます。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。